9月の催しもの → まちなかカフェ 品 まちなか大学 🍑 まちなか 大学院 🗸 市民プロデュース 💛 ボランティア 企画講座				
日程	時間		内容	講師
9/1(月)	19:00-20:30	iii	ストレスと上手につきあう―心と身体をラク~にしよう― ④苦手なあの人がさほど気にならなくなる	新潟薬科大学 臨床准教授 南 雲陽子
9/ 5(金)	14:00-15:30	-	西脇順三郎『旅人かへらず』と中越	前長岡工業高等専門学校 教授 太田昌孝
	19:00-20:30	-	地域の宝!長岡高専ロボコン部奮闘記	長岡工業高等専門学校 教授 山田隆一
9/ 6(±)	13:30-16:45	*	長岡野菜研究コース①②	長岡野菜ブランド協会 会長 鈴木圭介 ほか
9/7 (目)	14:00-15:30	3	3周年記念祭 特別講演「戦国武将に学ぶチャンスの掴み方」	作家 井沢元彦
	10:30-12:00	3	沙漠とらくだのミステリー~いつか役立つ!?トリビアな話~	まちなかキャンパス長岡 学長 羽賀友信
	10:30-12:00	3	温泉で病気知らず!予防の観点から見た温泉	「新潟B級情報ファイル」 管理人
	16:00-17:30	3	あなたのお気に入りの日本酒見つけませんか?	(有)弥生商店 専務取締役 羽生 雅 克
	16:00-17:30	3	意外と違う!?おとなり中国と日本の古今結婚事情	県立歴史博物館 研究員 陳 玲
	10:00-15:00	iii	震災10年、長岡の復興と未来 ③川口・山古志を訪ねて一復興の足跡ー 会場:川口・山古志[バス移動]	財団法人 山の暮らし再生機構住民ガイドほか
9/8(月)	19:00-20:30	ıiiı	ストレスと上手につきあう―心と身体をラク~にしよう― ⑤ "感じ方"を変えれば生きるのがラク~になる	新潟薬科大学 臨床准教授 南雲陽子
9/11 (未)	19:00-20:30		震災10年、長岡の復興と未来 ④どう変わった!?"地震の科学"	東京大学地震研究所災害科学系研究部門 教授 纐纈 一起
9/12(金)	19:00-20:30	ıiiı	ここが変わった!!日本史教科書 ①こんなに違う!歴史教科書を比較してみよう!	長岡工業高等専門学校 准教授 田 中 聡
9/17(水)	6:30- 7:30	*	長岡野菜研究コース 会場:長岡中央青果市場	長岡中央青果株式会社
9/18(未)	19:00-20:30		震災10年、長岡の復興と未来 ⑤これまでの10年、これからの10年	明治大学大学院 特任教授 中林一樹
9/19(金)	19:00-20:30	•	ここが変わった!!日本史教科書 ②木簡が解き明かす!古代の歴史	新発田中央高等学校 教諭 木村英祐
9/20(±)	13:30-15:00	*	米百俵塾2014本編 ⑤三島億二郎の復興の心	河井継之助記念館 館長 稲川明雄
	16:00-		まちづくり市民研究所第2期市民研究員委嘱式	
9/21 (日)	14:00-16:00		我が子の能力を引き出そう!マインドマップde子育てコーチング ④子育てのイライラ・不安よ、さようなら	ThinkBuzan公認マインドマップインストラクター・ 日本青少年育成協会認定準上級教育コーチ 若井京子
9/26(金)	19:00-20:30	iii	ここが変わった!!日本史教科書 ③ " いいくに(1192) " ではない!?武士登場から鎌倉幕府成立まで	新潟県教育庁文化行政課 主任(文化庁派遣研修員) 管卓
9/27(±)	10:00-11:30	-	盛りつけ方でこんなに変わる!サラダデザインワークショップ	Catering&FoodDesign Lab DAIDOCOブランナー foodrop代表 山倉あゆみ
	13:00-17:15	1	長岡野菜研究コース③④	料理愛好家本山れい子ほか
9/28(目)	9:00-11:00	MM	ビアノ無料開放 4階交流広場のピアノを一般開放。※当日受付 先着順 一人20分まで	
	10:00-12:30	-	長岡郷土料理発見!川口の食を学んで、作って、味わおう! 会場:川口[バス移動]	六本木農園 農家仲人 栗原里奈 田麦山地域おこしの会
9/29(月)	19:00-20:30		書を観よう、楽しもう。	コマーシャルカリグラファー 書道師範 下田彩水
/ + 競口 0/2	(d) 16(d)	展示ギ	ャラリー 0/12(点)~10/2(点) 長岡まつり写直コンクール。	一一一

休館日 9/2(火)、16(火)

展示ギャラリー 9/12(金)~10/3(金) 長岡まつり写真コンクール入賞作品展示



今まで紛争地と呼ばれる国々で仕事をし、命の危険も多々感じました。そこで学んだことは、「人は いつか死ぬ。しかし、いつ死ぬかはわからない。だからいつ死んでも悔いが残らないように今を全力で 生きる。それが昨日になり、明日につながる」という考え方でした。64歳になり、終活も身近に感じられ るような年になりましたが、この考え方に落ち着いてから死は怖くなくなりました。これが覚悟がついた ということだと思います。

電話またはまちなかキャンパス長岡ホームページよりお申し込みください。

Tel. 0258-39-3300 http://www.machicam.jp

注意事項

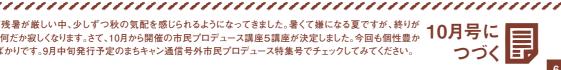
◎無料保育サービス(6ヶ月~未就学)があります。希望される方は、講座日の10日前までにまちなかキャンパス長岡までご連絡ください。 ○材料費がかかる講座をキャンセルした場合、材料費を負担いただくことがございます。

◎(まちなかカフェのみ)事前申し込みされた方が講座開始後5分経過しても来られない場合、当日申し込みの方を優先いたします。 事前申し込みがない方でも、ご自由に見学できます。

私たちはまちなかキャンパス長岡を応援しています。(協賛金口数順・五十音順)

日本精機株式会社、朝日酒造株式会社、安達紙器工業株式会社、岩塚製菓株式会社、株式会社大光銀行 長岡グランドホテル、中川酒造株式会社、原信ナルスオペレーションサービス株式会社、株式会社北越銀行

まだまだ残暑が厳しい中、少しずつ秋の気配を感じられるようになってきました。暑くて嫌になる夏ですが、終りが 近づくと何だか寂しくなります。さて、10月から開催の市民プロデュース講座5講座が決定しました。今回も個性豊か **10月号に** な講座ばかりです。9月中旬発行予定のまちキャン通信号外市民プロデュース特集号でチェックしてみてください。



きになるがここにある /



まちキャン通信

発行:平成26年9月1日

vol.41 September 2014

まちキャン通信編集部 まちなかキャンパス長岡運営協議会 広報分科会 〒940-0062 新潟県長岡市大手通2-6 フェニックス大手イースト4F TEL.0258-39-3300 FAX.0258-39-3301 E-mail.machicam@city.nagaoka.lg.jp



まちづくり市民研究所 第1期 成果報告会を開催!



の1年間、15名の市民研究員が調査・研究してき た成果の報告会を開催しました。

この第1期のテーマは「みんなでつくる防災教育 体制」。防災教育プログラムを進めるにあたり、 長岡市にある防災資源を活かしながら、学校の

提案では、「ながおか防災を考える日」を制定し、 学校と地域が連携する中で、防災教材などのレ シピの入った防災玉手箱の設置とそれを更新す る御用聞き、防災グッズコンテストの開催、防災 教育のサポートをして中越市民防災安全大学を 教員が気軽に受講できる仕組みづくり、防災を 考える日に実施する訓練プログラム案、学校と 地域をつなぐコミュニティセンターの役割、そし など…多くの提案がありました。

ディレクターを務めていただいた長岡造形大学

昨年9月に開設した「まちづくり市民研究所」。こ 澤田准教授から「防災教育を学校現場で負担を 少なくしつつ、地域がより安全になっていくには どうしたらよいかを考えた。ある意味総合的な 提案となった。私たちも提案しっぱなしではな く、これからも関わって行きたいと思っている。 そういった責任もある。ただ1年間の成果として 負荷を軽減するためのさまざまな提案を行いま 見てもらうだけではなく、これから10年に向けて 施策展開につなげていただければ、私たちとして も1年間やったかいがあったと思う」とお話があ

> 今回の研究成果について、金子長岡市原子力・ 防災統括監に報告。これからの施策に役立てて いただきます。

最後に、羽賀市民研究所所長から、市民研究員一 人ひとりに市民研究員証明書が手渡されました。 今回の研究内容について、概要版と報告書を作 て、それらを取りまとめるコーディネーターなど 成し、関連機関への配布やホームページなどで 公開する予定です。



















学生交流イベント開催!

「キャンパスリンク~まちキャンで初秋を過ごそう~」

まちキャンで和菓子をつくってお茶をたてます。一足先に秋を満喫しませんか。

∿√ 長岡大学茶道部 講師 **今井憲子** 悠久山栄養調理専門学校 講師 **小林直子**

日 時 平成26年10月12日(日) 午後1時30分から2時間程度

会場 まちなかキャンパス長岡 4F 創作交流室 対象・定員 10代・20代、20名(先着)

参加料 一人500円 受講者の持物 三角巾、エプロン

申込方法 9月1日(月)受付開始。まちキャンHPか電話で申し込むか、 チラシ裏の申込用紙をまちなかキャンパス長岡へ持参。 (チラシはまちキャンに設置、HPからダウンロード可)



申込開始

9/10(水)~

※電話・HPで



10月のまちなかカフェ 講座一覧

おいしいコーヒー、紅茶を飲みながら 気軽に楽しめる護座です

定員 各20名(先着) 受講料 各500円(1ドリンク付) 会場 まちなかキャンパス長岡 4F 交流広場 申込 最終ページをご覧ください



カマキリ博士に教わる、自然災害に備えた未来観測

昭和38年、新潟県をはじめとして北陸地方は未曽有の大豪雪に見舞われました。これを期に雪予想に立ち上がって約半世紀。初期の頃は積雪量や初雪、根雪がいつ頃かといった単純な予想だけでしたが、根気よく調べるうちに大自然のカラクリが見えてきました。研究秘話や苦労話、この冬の天気の予想などを紹介します。



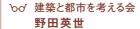
10/2(木)

() 19:00~20:30



まちなか親子探検隊「寺泊のまちを歩いて撮って発見しよう!」

親子でまち歩きしながら、お子さんが気になったまちの光景を写真に撮りましょう。舞台は寺泊。古い路地には「切妻(きりづま)・妻入り」と呼ばれる三角屋根の家が並ぶ、漁師のまち並みです。撮った写真の中からお気に入りを選んでコメントを付けましょう。写真は後日、まちキャンで展示する予定です。



№ 10/4(±)

③ 8:30~13:00 (移動時間を含む)



暮らしてわかった中国人の頭の中

『中国人のDNA』の著者が、日本語教師として中国・西安に4年半滞在したなかで感じた中国 人の気質は、自己本位と現実重視でした。少し我が強いけれど、その分強い信念と個性を 持った中国の人々について、具体的な事例を挙げて紹介します。

100′ 前西安電子科技大学 講師 鷲尾謙治

● 10/9(未)

\(\) 19:00\(^20:30\)



こうして、傑作は生まれる。 ~籐家具ができるまで~

日本の家具として初めて、ニューヨーク近代美術館の永久収蔵品に選定された籐家具は、長岡で作られています。一点一点が職人の手作りで、昔から変わらない製法で生産されています。火であぶりながら少しずつ籐を曲げて形作られていく様子を、工場で見てみましょう。

会場 株式会社ワイ・エム・ケー長岡(現地集合 長岡市高見町738-1 最寄りのバス停:高見)

~ 株式会社ワイ・エム・ケー長岡 代表取締役 西脇弘幸

10/18(±)

() 10:00~11:00

定員 12名(先着)



伝統文化を支える職人 その生き方と仕事

全国各地にあって先人の歩んだ歴史を今に伝えてくれる建築たちは、代々それを手がけてきた職人たちによって保たれてきました。それは現在も絶えることなく続いています。だれがどこでどんな仕事をしているのか、職人になった卒業生や学生も加わり、伝統技術を受け継いで生きる人々を紹介します。



10/31(金)

① 19:00~20:30



10月のまちキャンボランティア企画講座

申込開始 9/10(水)~

※電話・HPで



この道ひとすじ第3弾 災害とラジオの役割

中越地震でコミュニティ放送局として全国で初めて臨時災害放送局となり、その後の中越沖地震、東北の震災地、海外においても緊急時放送開局に向け、技術支援や機材の提供を行うFMながおか。講座では「災害への備えを強化」する思いと、ラジオの果たす役割を語っていただきます。

^oo FMながおか代表取締役社長 脇屋雄介

日時 平成26年10月11日(土) 13:30~15:00

会場 まちなかキャンパス長岡 5階交流ルーム

定員 30名(先着)

受講料 500円



どうする!!こどものスマホ・ゲーム・インターネット第2弾 ~子どものスマホについて親が知っておきたいこと~

子どもがスマホをどのように利用しているか、現状の利用状況を大人や親が知ることで子どもの世界を理解しネットと現実を見つめなおしましょう。

長年インターネットトラブルの対応をしておられる講師の方から質問を交えお話をうかがいます。

℃ 一般財団法人インターネット協会インターネット利用アドバイザー 大久保真紀

日時 平成26年10月25日(土) 13:30~15:30

会場 まちなかキャンパス長岡 5階交流ルーム

定員 20名(先着)

対象 20歳以上

受講料 500円 その他 講師に質問がある方は申し込み時にお伝えください

10月の市民プロデュース講座

申込開始 9/10(水)~ ※電話·HPで



自分だけのオリジナルロゴを作ろう ~名刺やブログタイトルにも活用できる!~

¹⊙♂ デザイナー 髙木秀俊

対象者 個人事業主や積極的に社会活動をしている方、オリジナルのロゴがほしい方 定員 15名

日時 10月19日(日)、11月16日(日)、12月14日(日)14:00~15:30

受講料 600円

材料費 900円(トレーシングペーパー、ケント紙、メンディングテープ代) 会場 まちなかキャンパス長岡 創作交流室

持物 シャーペン、消しゴム、サインペン、ボールペン(黒と赤)、定規(できれば透明で30cmのもの)、ハサミ

アイデアスケッチを広げるテクニック

個人名・ペンネーム、店舗名や団体名、イベントタイトルなどのロゴを自分でデザインするには、独創性あふれるアイデアが大事。まずは、アイデアの源となるキーワードを書き連ねていき、そこからアイデアスケッチを掘り起こしていきましょう。

10/19(日) ① 14:00~15:30

デザインの設計図をつくるテクニック

11/16(日)

アイデアスケッチから方向性を一つに絞り、細かい部分をつめていきます。トレーシングペーパーや拡大コピーでアイデアスケッチの精度を高めていき、最終的なデザイン設計を決定します。

デザインを伝える

自宅で完成させたロゴを発表します。これまでの制作プロセスや、アピールポイント、満足度・自己評価などを他の人に伝えましょう。ロゴの原画をデータ化するやり方や、名刺やブログタイトルでの使用など、印刷物・webでの活用方法も紹介します。

12/14(日)

① 14:00~15:30

10月のまちなか大学 講座一覧

申込開始 $9/10(7k) \sim$

※電話・HPで

建築の可能性 一建築家の頭の中をのぞいてみよう一



さまざまな"建築"にまつわるトピックを、その分野のスペシャリストから学びます。近年の建築 ねらい の世界の動向や問題点を取り上げ、その可能性を考察していきます。建築家の"頭の中"を とおして、今の"建築"の姿を見てみましょう。

定員 30名(先着) 受講料 5回で3,000円 会場 まちなかキャンパス長岡 3F 301会議室

Architect-建築家

"建築家"という職が成立するのは、ルネサンス期以降だと言われています。これまで、どのような建築家 が活躍し、何を提案してきたのか、その歴史をひもときます。そのうえで、20世紀・モダニズム以降の現代 建築家が求めた建築や都市空間について考察してみましょう。

∿♂ 長岡造形大学 教授 後藤哲男

● 10/1(水)

① 19:00~20:30

リフォームと建築の再生の可能性

人気テレビ番組により建物のリフォームやリノベーションが注目されています。限られた資源の中で、スク ラップ&ビルドを繰り返してきた日本で、リフォームやリノベーションは、"再生"という新たな価値観を見 出しています。「匠 | の視点から、建築の再生とその可能性を考えます。

∿♂ 長岡造形大学 特任教授 川口とし子

10/8(水)

① 19:00~20:30

今や最先端!?木造建築の可能性

気候変動や環境問題などから、昔ながらの木造建築が再評価されています。また、鉄筋コンクリート造 や鉄骨造などのような構造技術を取り入れることが可能となり、設計の広がりを見せるなど…近年、新た な姿を見せる木造建築の現状とその可能性を探ります。

∿♂ 長岡造形大学 教授 後藤哲男

10/15(水) ① 19:00~20:30

進化する"耐震"の可能性

耐震と言っても、建物を強化して揺れに耐える耐震、揺れを吸収する制震、揺れを伝えない免震…と、そ の方法はさまざま。地震への備えとして耐震が注目されたのは関東大震災以降のこと、その歴史的な背 景やアオーレ長岡の制震構造をはじめとした最新技術の動向と可能性について解説します。

'∞√ 長岡造形大学 特任教授 江尻憲泰

10/22(水) 0 19:00~20:30

建築で社会に何を提案するか

建築家が、単なる工学的な技術者に終わらないのは、近未来の社会や都市空間の在り方・ビジョンを提 案することにあります。2020年の東京オリンピック・国立競技場と都市空間のデザインや中山間地の 農村の在り方などを例に、現在の建築家が今何を示そうとしているのかを探ります。

∿♂ 長岡造形大学 教授 後藤哲男

10/29(水) 19:00~20:30

日本の食を支える発酵のチカラ



微生物が造りだす発酵食品は、私たちの食文化を豊かにしてきました。この講座では、実際 ねらい に、製造企業の技術者の方から、身近な発酵食品を科学的に学ぶことにより、微生物のはた らきや発酵・醸造への理解と知識を深めます。

定員 30名(先着) 受講料 5回で3,000円 会場 まちなかキャンパス長岡 3F 301会議室

酵母はすごい!

発酵食品を造る過程で重要な役割を担う酵母と麹。なかでも酵母は、今回の講座で取り上げる清酒、醤 油、味噌をはじめ、焼酎などのお酒や酢、パンなど、ほとんどの発酵食品に利用されており、酵母なくして 日本の食を語ることはできません。日本の食を支える酵母を専門家の視点から解説します。

'◇◇' 中越酵母工業株式会社 製造部次長 木戸隆

🐿 10/16(木)

() 19:00~20:30

発酵のチカラ①「清酒 |

新潟県は、清酒(日本酒)の蔵元数と1人当たりの消費量全国1位、生産量全国3位の酒どころ。上質な酒 米と越後の山々から流れる軟水により造られる新潟の酒は、淡麗辛口の日本酒で知られています。日本 酒を造りだす酵母・麹のはらたきはもちろん、歴史や種類など日本酒の知識を深めます。

∿♂ 新潟県清酒学校校長 新潟銘醸株式会社 常務取締役 山下進

10/23(木)

() 19:00~20:30

前ページから続く

発酵のチカラ②「醤油」

どの家庭の食卓にも置いてある「醤油」。料理の味付けに幅広く使用されるだけでなく、食卓で「つけ」や 「かけ」といった用途でも使われる和食の基本的な調味料です。醤油は主に穀物を原料に、6カ月もの長 い時間をかけて醸造されます。その過程を実際に見学しながら、醤油の基礎知識を学びます。

会場 新潟県醤油協業組合

You 新潟県醤油協業組合 常務理事 佐田直人

11/1(±)

0 9:30~12:00

発酵のチカラ③「味噌 |

"手前味噌"という言葉があるように、古くから家庭や地域で造られてきた味噌。そのため、新潟県にも越 後味噌や佐渡味噌などがあるように、味噌ほど地域によって特色のある発酵食品はないかも知れませ ん。地域色あふれる味噌の歴史や種類・特徴、発酵の過程など広く学びましょう。

∿♂ 山崎醸造株式会社 営業部課長 広井伸行

🐿 11/6(木)

① 19:00~20:30

日本の食を支える微生物

日本人は、古来より微生物を使った発酵食品を利用して食文化を築き上げてきました。また、近年では、 発酵食品から体によい成分も数多く発見され、健康の面からも注目されています。発酵食品を支えてい る微生物のはたらきや役割、その他の発酵食品などについて、これまでの講義を踏まえ解説します。

∿√ 長岡工業高等専門学校 教授 菅原正義

11/13(木)

① 19:00~20:30

市民プロデュース講座の企画を募集します。

市民の皆さんの技術や知識を活かした講座企画をお寄せください。

選考された企画は、「まちなかキャンパス長岡 |を会場に実施いただけます。

「まちなかキャンパス長 岡運 営協議会 (以下協議会)」が、運営補助を行います。

企画の申請方法

「企画申請書」(まちなかキャンパス長岡に設置、ホームページからダウンロード可)を、平成26年11月30日(日)(必着)までに、持参・ 郵送・メールのいずれかでご提出ください。

企画内容の募集条件

次の全てを満たすものとします。

- (1) 政治・宗教・営利に関わらない
- (2) 受講者の安全が確保され、公序良俗に反しない
- (3) まちなかキャンパス長岡を会場としての実施が可能
- (4) 新規性、独創性に富んだ内容
- (5) チャレンジ性があり、企画者の成長が見込める内容

講座の実施回数・期間

1講座3回以内とし、平成27年4月から9月までの期間に実施します。

最少実施人数

受講申込者が10人に満たない場合は、中止とします。

2 企画の選定及び決定

今回応募いただいたものの中から、最大5講座を実施します。

協議会内で審査し、平成27年1月までに、講座開催の可否をお知らせします。

企画者が行うこと

(1)講座の企画・運営 (2)会場の設営・撤去

協議会が行うこと

- (1)会場の確保 (2)広報 (3)受講申込受付
- (4)経理事務 その他運営補助